

彦根高商創立 100 周年記念事業

## 滋賀大学 市民講座

～データと人間社会を見る目を駆使して、次の 100 年を切り拓く～

滋賀大学経済学部は、前身である彦根高商の創立から「経世済民」を学ぶ場として発展し、2023年に100周年を迎えました。「土魂商才」の精神を重んじ、実学を实践してきた彦根高商。この「彦根高商のDNA」に、「AI・データサイエンス」、「Liberal Arts & Art」という、「3つのA」が融合した学びによって、データと人間社会を見る目を駆使し、次の100年の発展に貢献できる人材育成に務めてまいります。



第4回

2024年

6/16(日)

14:00 ▶ 15:20

(質疑応答時間を含みます)

受講料  
無料

会場

滋賀大学  
彦根キャンパス  
講堂  
(彦根市馬場1-1-1)

講座のお申込みはこちら

<https://forms.office.com/r/CYykbxJeyB>

申込締切: 6/7(金)

定員 150名

(応募者多数の場合は抽選)

抽選結果は、お申込みの際にご登録いただいたメールアドレス宛てにお送りします。

全席自由

(13:30開場)

要事前申込み

(QRコードを読み込んでお申込みください)

講演終了後、当日会場で本をご購入いただいた方限定で、サイン会を実施!

お越しの際には、公共交通機関をご利用ください。

受講者募集!

「近江の風土と歴史」をテーマに、ご講演いただけます。

第4回講師  
今村 翔吾氏

1984年京都府生まれ。滋賀県在住。ダンスインストラクター、作曲家、守山市埋蔵文化財調査員を経て作家デビュー。2016年「狐の城」で第23回九州さが大衆文学賞大賞・笹沢左保賞を受賞。デビュー作『火喰鳥 羽村ほろ齋組』で2018年、第7回歴史時代作家クラブ・文庫書き下ろし新人賞を受賞。2022年『塞王の楯』で第166回直木三十五賞を受賞。『じんかん』、『羽村ほろ齋組シリーズ』など多数の作品がある。報道番組『Nスタ』、『newsおかえり』でレギュラーコメンテーターを務めるほか、初の冠番組ABCラジオ『今村翔吾×山崎怜奈の言って聞かせて』が放送中。また、若者に読書や言葉の大切さを伝えることなどを目的とした一般社団法人ホンミライの代表理事を務めるほか、書店3店舗のオーナーでもある。

